

第22回 市長と話そうの様子

開催日時	2026年2月12日（木） 10:00 ～ 11:30	場所	臼杵市役所 臼杵庁舎 執行部控室
団体名	臼杵市女性団体連絡会		
団体概要	臼杵市女性団体連絡会は昭和62年に26団体で発足し、現在は「竹の子の会」「臼杵市生活学校」「臼杵市母子寡婦福祉会」「教職員家族会」の4団体で構成される地域女性団体組織である。 主に以下の取組を実施している。 ・男女共同参画社会の構築 ・環境美化 ・赤十字ボランティア活動		
話し合いのテーマ	①臼杵市女性団体連絡会の活動について ②所属団体の活動について		
参加者	7名（団体メンバー6名、西岡市長）		

対話の様子

対話では、臼杵市女性団体連絡会の活動や所属団体の活動などについて意見交換が行われました。参加者からは、以下のようなお話やご意見がありました。

[臼杵市女性団体連絡会の活動紹介]

- ・ 当連絡会は、「男女共同参画社会の構築」「環境美化」「健康寿命の延伸」の3つを活動理念として掲げている。
- ・ 男女共同参画への取組：自主的な研修会の開催や、市が主催する講演会への参加などを通じて、会員の意識改革を進めている。
- ・ 環境分野での活動：プラスチックごみの回収や、史跡周辺の清掃活動、可燃ごみの削減や古紙の活用など、環境保全に即した具体的な活動を行っている。
- ・ 健康寿命の延伸に向けた取組：講師（ほっといきいきサポーター）を招き、年に1回「健康体操大会」を実施するなどの活動を行っている。

[所属団体の活動紹介]

- ・ （竹の子の会）障がいのあるこどもの保護者と学校の先生で立ち上げた会で、農業体験、学習支援、交流事業などを通じて、障がい児の社会参加促進と地域で「普通に暮らす幸せ」の実現を目指している。
- ・ （臼杵市生活学校）「誰もが暮らしやすい共生社会を目指し、私たちにできることから」をテーマに、環境問題を主な活動分野とし廃油石けんの製造・販売や清掃活動などに取り組んでいる。
- ・ （臼杵市母子寡婦福祉会）ひとり親家庭の支援を目的に、フードパントリー（食料の無料配布）やクリスマス会などのイベントを実施している。他の団体とも連携・協力しながら、子ども食堂の運営に取り組んでいる。
- ・ （教職員家族会）教員の家族（主に教員の配偶者）で構成され、40年以上の歴史があり、健康体操、ボール運動、ゴルフなどの健康活動、地域資産学習（県議の講話、議会傍聴）などを行っている。

[ご意見等]

- ・ 学校のトイレが和式中心であるため、こどもが利用をためらっている実情があるので、洋式化を進めてほしい。
- ・ 海洋科学高校は、多くの資格が取得でき就職に有利であるほか、充実した設備の下で真面目な専門教育が行われている。地域にとって重要な教育機関であるので、今後の存続とさらなる発展を望みたい。
- ・ 男性は、特定の役割や役職など「やるべきこと」が明確な場合は地域活動に参加するが、健康教室などの日常的な活動への参加には消極的な傾向がある。

市長からは、以下のような話がありました。

- ・ 各団体の活動は、共生社会・障がい者支援・健康・食・環境など、臼杵らしい取組であり、市として心強く感じている。
- ・ 臼杵での食・子育て・地域活動など市民の活動は「素敵なこと」であり、市としてもしっかり応援していきたい。今後もこうした意見交換の場を設け、各団体の活動の中で課題などがあれば市に伝えてほしい。市民が笑顔で暮らせる臼杵をめざし、一緒に取り組んでいきたい。
- ・ 本日いただいたご意見や課題については、しっかりと受け止めていきたい。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。“市長と話そう”では、市民の皆様の声を聴き、一緒に考え、よりよい臼杵市の未来を描くため、今後もさまざまな団体と対話を行っていきます！

